

2013年10月22日

各位

株式会社メディアシーク

メディアシークの「アイコニット」、高松市の観光情報を提供する QRコード付き「デザインマンホール」に対応！

高松市がJR高松駅や高松港周辺の歩道に設置中のQRコード付き「デザインマンホール」を使った観光案内サービスに、株式会社メディアシーク（本社：東京都港区、代表取締役：西尾直紀）が提供するスマートフォン向け無料バーコード読み取りアプリ「バーコードリーダー/アイコニット™」が対応しました。観光用に装飾された「デザインマンホール」に表示のQRコードを「アイコニット」で読み取るだけで、マンホール周辺の飲食店情報や、高松市の観光情報などを無料で楽しむことができます。

高松市では、「瀬戸内国際芸術祭2013」等に訪れる観光客を歓迎する施策の一つとして、2013年4月16日にマンホールにデザインされたフタを設置。デザインは香川県立高松工芸高校デザイン科の生徒の作品を採用し、図柄は那須与一、高松城、盆栽、屋島、栗林公園、奉公さんなどをモチーフとしています。

このマンホールのフタに付けられたQRコードを「アイコニット」に対応したことで、観光客が「アイコニット」でQRコードを読み取ると、マンホール周辺の飲食店情報や、高松市の観光情報等を無料で楽しむことが可能です。また、一度QRコードを読み取れば、「アイコニット」の中に保存された情報に観光客はいつでもアクセスすることができます。

高松市は「アイコニット」連動の観光情報サービスを、2013年10月5日から開催中の「瀬戸内国際芸術祭 秋会期」等に訪れる観光客向けサービスとして提供し、あわせて、地域情報の紹介や地場商品の販促のツールとして「アイコニット」を活用する計画です。

< 利用イメージ >

マンホールに印刷されたQRコードを
「アイコニット」で読み取り

アプリ画面にアイコンを表示

アイコンから飲食店情報や
観光情報にアクセス





「バーコードリーダー/アイコニット」は、世界各国で累計700万ダウンロードの実績を有するスマートフォン向け「定番アプリ」。同アプリと連動するO2Oプラットフォーム「AppCMS / ICONIT アイコンマネージャー」とあわせ、様々な商品のプロモーションツールとして活用されています。高松市は、同市管理のマンホールを活用したプロモーションとあわせ、観光客への地域情報の紹介と一層ユーザービリティを高めた販促のツールとして「アイコニット」を活用する方針です。

◆高松市のデザインされたマンホールについて

<http://e-net.city.takamatsu.kagawa.jp/info/press.nsf/0/7CCC066189748BEB49257B4900179FA5>

◆高松市のホームページ

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/>

◆「バーコードリーダー/アイコニット」公式ホームページ

<http://www.iconit.jp/>

- 「バーコードリーダー/アイコニット」およびメディアシークロゴは株式会社メディアシークの登録商標です。
- その他記載された会社名および商品名/サービス名は各社の商標または登録商標です。
- 本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。